

2014年度会員名簿更新状況

会員名簿維持管理委員会委員長

10期・浜野 絢也

1. 2014年度会員名簿更新件数

	登録変更者数	備考
2014年4月	0	
2014年5月	18	
2014年6月	792	卒業生追加
2014年7月	2	
2014年8月	8	
2014年9月	2	
2014年10月	438	ほぼInajin返送分
2014年11月	84	
2014年12月	40	
2015年1月	0	
2015年2月	0	
2015年3月	36	
合計	1,420	

2. 年次別会員名簿登録数

2014.5/26現在

年次	入学年	総数	状態「通常」	備考1	備考2
1	1984	536	342	各ハウス2クラス	AB
2	1985	819	547	各ハウス3クラスに	EFG
3	1986	1,099	740	各ハウス4クラスに	IJKL
4	1987	1,128	766		ABCD
5	1988	1,148	768		EFGH
6	1989	1,139	745		IJKL
7	1990	1,127	706		ABCD
8	1991	1,090	711		EFGH
9	1992	1,092	719		IJKL
10	1993	1,099	729		ABCD
11	1994	1,058	706		EFGH
12	1995	945	662	1クラスあたりの生徒数減少	IJKL
13	1996	955	677		ABCD
14	1997	961	685		EFGH
15	1998	933	684		IJKL
16	1999	945	691		ABCD
17	2000	955	730	学籍番号が00～に	EFGH
18	2001	953	758		IJKL
19	2002	964	793		ABCD
20	2003	773	665	1ハウスが伊奈学園中学校に	EFGH
21	2004	809	699		IJKL
22	2005	773	677	学籍番号が2005～に	ABCD
23	2006	787	725		EFGH
24	2007	796	742		IJKL
25	2008	795	741	提供データに性別の記載	ABCD
26	2009	799	781		EFGH
27	2010	797	780		IJKL
28	2011	797	786		ABCD
	総合計	26,072	19,755		

	現在の名簿データで住所が「通常」となっている総数
--	--------------------------

伊奈学園同窓会ウェブサイト更新実績 2013/04～2014/03

更新日	更新内容
2013/06/19	いなじんたまりBar開催報告
2013/07/02	平成25年度第1回理事会開催のお知らせ(同窓会ブログ)
2013/08/08	第5回 先輩と夢を語ろう 講師及び参加者募集のお知らせ
2013/09/01	同窓会 2013年度定期総会開催のお知らせ
2013/09/01	平成25年度 第1回理事会 及び 第1回常任理事会開催のご報告
2013/09/07	平成25年度 第1回理事会 及び 第1回常任理事会開催 が開催されました(同窓会ブログ)
2013/10/13	2013年定期総会開催報告
2013/10/13	伊奈学OGシンガーソングライター早川真理子さんを招いてのLIVEパーティー(同窓会ブログ)
2013/10/14	執行部組織図 更新
2013/10/22	同窓会規定 更新
2013/12/17	24期生同窓会 開催予定!
2014/01/08	同窓会会報誌 Inajin vol.35掲載
2014/02/21	いなじんたまりBar 2014 3.9開催予告
2014/03/03	平成25年度第2回四役会開催のご報告
2014/03/03	平成25年度 第2回理事会開催のご案内

第6回先輩と夢を語ろう 開催報告

担当： 石川

1・概要

平成26年11月20日(木) PM3:00～5:00伊奈学園総合高等学校において「第6回先輩と夢を語ろう」を開催しました。本年度は3者面談期間で午後授業がない時期を利用して開催しました。

内容は2部構成とし、1部は参加講師全員の自己紹介、2部はそこで興味を持った講師の元へ分かれての座談会としました。さらに3者面談週間ということで保護者の参加も可能とし、実際に10名ほどの参加者を得ました。

また、本年もPTAおよび後援会より支援を頂戴し、講師には交通費として後援会から一人当たり5000円いただきました。

2・開催準備

4月～：開催時期、開催方法について学校側担当者の高橋先生と打ち合わせ。

7月：日時確定、全学年対象で希望制、例年より講師数を減らし2部制を採用することで決定。

8～9月：講師の選定。エントリーシートを提出してもらうと共に、実際に仕事を行っている時の写真などを提供してもらう。

10月：学校側で生徒の募集開始。モールに参加講師のプロフィールを、写真などを混ぜて掲示。

11月：イベントの案内チラシを制作。学校の許可を得てモールで配布する。三者面談期間ということもあり以前要望があった保護者の参加も可能とする。さらに当日の飛び入り参加も可能とする。

3・当日

外国語棟3階大会議室がほぼ満席になるほどの参加者が出席し、1部では15名の参加講師がそれぞれ3分程度の自己紹介を行いました。2部は分野ごとに分かれ座談会方式で話を聞いたり、質問を受け付けたり大いに盛り上がりました。尚スタッフとして村松・加藤・森下・石川が受付他スタッフとして参加しました。尚、終了後に県民活動センター内コバトンカフェにて担当の高橋先生もお呼びして懇親会を行いました。

4・まとめ

今年も平日の午後開催ということになってしまいましたが、そんな中でも多数の講師の方に参加していただき、無事開催することができました。色々話が聞けて良かったという感想が多かったです。今年は初めて保護者の参加も可能として好評を得ました。

講師の人数を絞り全員に自己紹介をしていただくことにより、まだ自分の興味がある分野がわからない生徒さんをその場でこんな面白い、興味深い先輩方がいるのだと思ってもらえたのは成功だったと思います。学校側からもとても良かったと感想を頂いており来年度も今回と同じような方向で開催することを予定しています。

いなじん交流会開催報告

いなじん交流推進委員会委員長
6期・畠山 篤士

いなじん交流会について、次のとおり報告いたします。

開催回	第4回	事業等の名称	いなじんたまりbar	
実施日	2014年10月19日	開催場所	R e n s a	
開催概要	<p>初の東京会場で、参加数18名で開催いたしました。6期3名の飲食店がコラボレーションして、食材や会場の提供をして、大いに盛り上がることができました。3店舗は、会場として『Rensa』、料理提供は、老舗小料理屋『こびき』、EnergyCurry限定屋で実施いたしました。</p> <p>今回は、3店舗合同の企画イベントとして、会場と料理に特別な演出をし、参加意欲を向上させる工夫をいたしました。会場の場所は利便性が高く、パーティー仕様で貸し切れる場所となりました。また、料理は、和食とスパイスカリーのコラボレーションで、お互いの持ち味を活かした内容としました。この特別な企画を実施するにあたり、会場使用料として37,000円を計上させて頂きました。</p> <p>次回は3月銀座『こびき』にて、アンコウ鍋を囲んで開催する予定です。20名以上の開催になれるように、準備していきたいと思えます。</p>			
参加者 (敬称略)	村松猛	畠山篤士	石川剛	船崎多美子
	渡辺敏光	早坂拓紀	開真紀	岩崎強力
	金田賢伊知	金田(賢伊知子息)	酒巻敦	溝口敏正
	青柳憲充	塚崎	宮川浩明	西田敬
	金子晃彦(主催)	金子大史(主催)		計 18 名
収入 (内訳)	<p>83,000円</p> <p>参加費：大人5,000円×15人=75,000円、小学生1,000円×1人=1,000円、 (会場使用のRENSA、こびきオーナー2名分は自己負担のため、会費無し)</p> <p>キャンセル料：大人3,500円×2人=7,000円</p>			
支出 (内訳)	<p>120,000円</p> <p>会場費：37,000円、飲食費：76,000円、キャンセル料：7,000円</p>			
補助金額	収入 83,000円 - 支出 120,000円 = -37,000円			

いなじん交流会開催報告

いなじん交流推進委員会委員長
6期・畠山 篤士

いなじん交流会について、次のとおり報告いたします。

開催回	第5回	事業等の名称	いなじんたまりbar		
実施日	2015年3月14日	開催場所	こびき		
開催概要	<p>前回に引き続き、2回目の東京会場でした。会場は銀座こびきで、参加数29名となり、目標人数の20名を大幅に上回りました。今までになく、幅広い世代が集まり、初参加の方も多くいらっしゃいました。自己紹介、席替えをしながら、世代間交流も十分になされ、次回の埼玉開催も盛り上がりそうです。</p>				
参加者 (敬称略)	村松猛	斉藤淳	田中喬祐	船崎多美子	
	渡辺敏光	早坂拓紀	開真紀	岩崎強力	
	金田賢伊知	石田洋子	白鳥友康	中村友美	
	加藤歩	岩片翼	青木かおり	金子晃彦	
	金子大史	佐藤由美	小池亮介	新井兼	
	柳澤圭介	金井友宏	高杉貴司	駒井香子	
	小村方健	三浦俊介	児玉勉	野口武嗣	畠山篤士
収入 (内訳)	<p>140,000 円 参加費：5,000 円 オーナーの金子大史氏は会費無し。 (大人 28人 140,000 円)</p>				
支出 (内訳)	<p>140,000 円 飲食費： 140,000 円、キャンセル費：0 円</p>				
補助金額	収入 140,000 円 - 支出 140,000 円 = 0 円				

《 領収書 添付 》

決 算 報 告 書 (案)

自 平成26年 4月 1日
至 平成27年 3月31日

埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会

収支計算書

自 平成26年 4月 1日
至 平成27年 3月31日

埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会

(単位：円)

科目	予算額	流用額	決算額	備考
I 収入の部				
1. 会費・入会金収入	4,000,000		4,108,330	入会金5,000円×28期789名+利息
2. 会報誌広告料収入	70,000		70,000	広告料10,000円×5件、5,000円×4件
3. その他収入	5,000		8,755	預金利息
4. 会報誌継続購読料繰入収入	523,005		6,216	継続購読料繰入6,000円×1名+振込手数料
当期収入合計(A)	4,598,005	0	4,193,301	
II 支出の部				
1. 運営費				
会議費	100,000		14,800	会場費、会議飲み物代等
庶務費	100,000		58,104	決算書作成費、振込手数料、残高証明書料
名簿維持管理費	0		0	名簿補正・維持管理、他
ウェブサイト維持管理費	70,000		51,720	レンタルサーバ代、他
慶弔費	450,000		484,470	卒業時記念品、元校長澁谷先生の香典他
備品費	50,000		6,020	プリンタートナー代、コピー用紙代
物品保管費	10,000		0	備品、他保管費
小計	780,000	0	615,114	
2. 事業費				
会報誌制作費	740,000		648,000	Inajin vol.36 制作運営経費
会報誌等印刷費	654,000		631,800	Inajin vol.36、未来へのはがき印刷費
会報誌通信費	1,502,000		1,399,850	Inajin vol.36 郵送代
いなじん交流会事業費	90,000		37,000	いなじん交流会 会場費
HCP事業費	50,000		0	会議費及びスタッフの参加費等
記念事業費	200,000		29,406	「先輩と夢を語ろう」講師他懇親会費
年次活動支援事業費	500,000		65,000	第4期、第19期同窓会
部活動支援事業費	300,000		50,000	男子バレー部春高バレー出場支援
会報誌継続購読返金(過年度分)	513,005		6,000	会報誌継続購読料返金6,000円×1名
会報誌継続購読返金振込手数料	10,000		216	振込手数料(会報誌継続購読料返金)
小計	4,559,005	0	2,867,272	
3. 予備費	2,839,295	0	0	
当期支出合計(B)	8,178,300	0	3,482,386	
当期収支差額(A)-(B)	▲3,580,295	0	710,915	
前期繰越収支差額	4,500,295		4,500,295	
次期繰越収支差額	920,000		5,211,210	

上記の通り報告いたします。

2015年 6月21日

埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会

会長 村松 猛

会計 船崎 多美子



貸借対照表

至 平成27年 3月31日現在

埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
小口預金	5,211,210		
流動資産合計		5,211,210	
2 固定資産			
什器備品	3,610		
会報誌継続購読引当預金	516,573		
伊奈学園活動支援預金（いなほ基金）	1,061		
【基本財産】			
普通預金	243,450		
定期預金	38,100,125		
基本財産合計	38,343,575		
固定資産合計		38,864,819	
資産合計			44,076,029
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産			44,076,029
（うち基本財産）			(38,343,575)
（当期正味財産増加額）			(723,769)
負債及び正味財産合計			44,076,029

正味財産増減計算書

自 平成26年 4月 1日
至 平成27年 3月31日

埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会

(単位：円)

科目	金額	
I 増加原因の部		
1 基本財産運用収入		
基本財産利息増加額	20,488	20,488
2 運営事業収入		
会費・入金収入	4,108,330	4,108,330
3 その他収入		
会報誌広告料収入	70,000	
その他収入	8,755	78,755
増加額合計		4,207,573
II 減少原因の部		
1 運営費		
会議費	14,800	
庶務費	58,104	
名簿維持管理費	0	
ウェブサイト維持管理費	51,720	
慶弔費	484,470	
備品費	6,020	
物品保管費	0	
減価償却費	1,202	616,316
2 事業費		
会報誌制作費	648,000	
会報誌等印刷費	631,800	
会報誌通信費	1,399,850	
いなじん交流会事業費	37,000	
HCP事業費	0	
記念事業費	29,406	
年次活動支援事業費	65,000	
部活動支援事業費	50,000	
伊奈学園活動支援引当預金	0	
会報誌継続購読返金(過年度分)	6,000	
会報誌継続購読返金振込手数料	216	2,867,272
3 特別事業費		
会報誌返金繰入収入振込手数料	216	216
減少額合計		3,483,804
当期正味財産増加額		723,769
前期繰越正味財産額		43,352,260
期末正味財産合計額		44,076,029

【参考】

特別会計（会報誌継続購読事業） 収支計算書

至 平成27年 3月31日現在

埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会

(単位：円)

科目	決算額	備考
I 収入の部		
平成21年度 会報誌継続購読料新規収入	696,000	6,000円×116人
平成22年度 会報誌継続購読料新規収入	36,000	6,000円×6人
平成23年度 会報誌継続購読料新規収入	60,000	6,000円×10人
収入合計 (A)	792,000	
II 支出の部		
平成21年度 ゆうちよ振替手数料	11,000	80円×70人、120円×45人、1人は手数料0円
平成22年度 ゆうちよ振替手数料	600	80円×3人、120円×3人
会報誌事業引当預金繰入	68,500	21年度残金685,000円の10年分の1年
振込手数料	420	同窓会小口通帳への振込手数料
平成23年度 ゆうちよ振替手数料	1,040	80円×4人、120円×6人
会報誌事業引当預金繰入	68,500	21年度残金685,000円の10年分の1年
振込手数料	420	同窓会小口通帳への振込手数料
平成24年度 会報誌継続購読返金(過年度)	90,000	6,000円×15人
会報誌継続購読返金振込手数料	2,940	315円×1人、210円×11人、105円×3人
振込手数料	630	同窓会小口通帳への振込手数料
平成25年度 会報誌継続購読返金(過年度)	24,000	6,000円×4人
会報誌継続購読返金振込手数料	735	210円×3人、105円×1人
振込手数料	210	同窓会小口通帳への振込手数料
平成26年度 会報誌継続購読返金(過年度)	6,000	6,000円×1人
会報誌継続購読返金振込手数料	216	216円×1人
振込手数料	216	同窓会小口通帳への振込手数料
支出合計 (B)	275,427	
特別会計(会報誌継続購読事業) 残額 (A-B)	516,573	

上記の通り報告いたします。

2015年 6月21日 埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会

会 長 村 松 猛

会 計 船 崎 多美子



監 査 報 告 書

平成 27 年 6 月 21 日

埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 御中

埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会会則に基づき、2014年度（2014年4月1日から2015年3月31日まで）の埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会における財産目録および計算書類を含め業務運営ならびに財産について監査いたしました。業務に関する内容および執行は適切であり財産目録および計算書類は会計帳簿と合致し、収支および財産の状況を正しく示しております。

その結果、事業報告書、財務諸表等は、当該年度の会務の執行ならびにすべての財源、その使途および当該年度末における財政状態を適正に表示し合法かつ正確であるものと認めます。

監事 後藤 昌弘 

監事

2015年度 伊奈学園同窓会会報誌 「Inajin」 編集予算(案)

2015/1/18

2015年度 Inajin37号制作費(案)

Inajin37号企画・制作概要: 人に着目して幅広い世代を取材する。

制作委託費		数量	単位	単価	金額(税抜)	備考
企画・編集委託費						
アートデザイン・校正委託費		1	式		100,000	
取材・ライティング・校正委託費		16	頁	10,000	160,000	
デザイン・DTP委託費		16	頁	10,000	160,000	
DTPオペレーター・入校データ管理委託費		1	回	30,000	30,000	
取材撮影委託費		6	回	15,000	90,000	
会議・進行管理委託費		1	回	30,000	30,000	
未来へのはかき製作委託費		1	式	30,000	30,000	会報誌とは別に卒業式前に配布します。
小計					630,000	税込 680,400円
編集委員活動費						
Inajin編集に関する会議費及び交通費、取材協力費 (制作関係者及び取材対象者、広告対象者等)					100,000	
運営通信費・印刷費					10,000	
小計					110,000	税込 118,800円 製作費との合計(税込) 799,200円
印刷費						
同窓会会員用		21,000	部	26	546,000	
学校・PTA用		3,000	部	26	78,000	在校生・職員・文化祭等イベント用: 学校に保管
同窓会保管用		200	部	26	5,200	理事会・総会・寄付者・制作関係者用: 同窓会に保管
未来へのはかき		1,000	部	20	20,000	
小計					649,200	税込 701,136円
通信費						
会員向け郵送費		21,000		72	1,512,000	
小計					1,512,000	税込 1,632,960円
Inajin37号制作合計金額					2,901,200	税込 3,133,296円

伊奈学園同窓会ウェブサイト リニューアル計画書

1 サイトリニューアルの目的

- ・ 同窓会活動内容の紹介
- ・ イベント告知 各種募集
- ・ OB・OG・スポンサーの紹介
- ・ OB・OG の交流のきっかけづくり
- ・ 在校生の活動支援

上記におけるウェブサイトの役割をより多くのメンバーに知っていただき、活用してもらう事を考え、現代の端末機器に対応した実用的なウェブサイトに変えて行き、在校生を含めた幅広い年代に受け入れられ、利用されるウェブサイトにしていきたいと思います。

2 リニューアル後のサイトイメージ

- ・ サイト内リンクの統廃合
- ・ お問い合わせフォーム・同窓会メンバー情報変更申請フォームの作成
- ・ スマートフォン・タブレットなどの対応したデザイン
- ・ トップページ最新情報などの自動更新
- ・ SNS (Facebook 等) との連携 (ウェブサイトを更新すると一部自動的に Facebook に投稿される、等)
- ・ 同窓会執行部の誰もが簡単に更新できるような設定

現在、当会のウェブサイトは、使われていないページのリンクや、同窓会活動報告等書き込みが重複しているページが存在します。原因としては、現サイトを製作した際の製作者の目的が現在の運営にそぐわないことや、サイト来訪者がどこに移動しても情報がわかるようにするために複数のコンテンツに同じ情報を入れること等が考えられ、利用者・管理者共に効率が悪く利便性に欠けております。

現在考えているウェブサイトでは、リンク先コンテンツを統廃合し、来訪者が見たい情報のコンテンツへ感覚的に移動できるようにシンプルかつ分かりやすく誘導できるようなデザインを考えております。

また、更新する側も専門的な知識が無くてもマニュアルを見ながら更新ができるように、操作性も充実させ、内外共にウェブサイトの活性化を図りたいと思います。

昨今、多くの方が利用している SNS、Facebook への連携も考え、現在 Facebook 上に開設されている「伊奈学園総合高校 卒業生同窓会」のページにイベント情報などが自動更新されるようにも設定し、SNS を絡めたウェブサイトの活性化も行いたいと思います。

3 予算（サーバ移行も含む）

勘定科目	予算金額	決算金額	摘要	備考
サーバレンタル料	¥16,200			新サーバ Xserver 12ヶ月契約(初期費用含む)
ウェブサイト構築費	¥756,000			WordPress 構築
サーバレンタル料	¥58,060			現行のサーバ
ドメイン取得料	¥1,620			Inagaku-doso.com で取得の場合
合計	¥831,880			

※ 新ウェブサイトは、新サーバ（X Server）による運用を考えております。

※ 現サーバは、2016年3月まで運用予定です。

※ ウェブサイト構築費に、WordPress 更新マニュアル作成・現サイトデータの移行・FaceBook ページ連携も含まれます。

4 スケジュール

➤ 2015年6月

四役会にて、基本方針及び2015年度追加予算の申請・審議をする。並行して委託業者とデザインや機能等を確認し、構築に向けた準備を行う。（デモとして、トップページのHTML構築を四役会までに行い、発表する）

また、変更や要望があった場合予算との折り合いを含め検討する。

➤ 2015年7月

理事会にて、基本方針及び2015年度追加予算の申請・審議をする。並行して委託業者とデザインや機能等を確認し、構築に向けた準備を行う。（デモとして、ウェブサイト派生ページの一部のHTML構築を理事会までに行い、発表する）

また、変更や要望があった場合予算との折り合いを含め検討する。

8月中旬には準備段階を終え、いつでも作業に移れるようにしたい。

➤ 2015年9月上旬

定期総会にて新ウェブサイト構築および2015年度予算修正の提案を行い、承認が得られた場合その時点から作業を開始する。翌日から新サーバー・新ドメインのレンタルを開始し、構築に移りたい。（現行の同窓会ウェブサイトは、並行して運用する）

➤ 2015年11月上旬～中旬

構築を完了し、現ウェブサイトからデータ移行を行う。

また、現行のウェブサイトで、新規ウェブサイトの移行を告知

➤ 2015年12月上旬～

新規ウェブサイトの運用を開始する。

同時に現行ウェブサイトへの訪問者を新規ウェブサイトに移動するよう促す。

また、同時期に運用上のマニュアルを作成し、次の四役会・理事会に提出をする準備を行う。

➤ 2016年1月、2月

2015年度第2回四役会及び理事会に報告。マニュアルを含め運用面で問題が無いか確認を行う。その際、旧ウェブサイト（現行ウェブサイト）の閉鎖を提案する。問題がある場合は対応する。

➤ **2016年3月31日**

2015年度第2回四役会及び理事会にて旧ウェブサイト（現行ウェブサイト）の閉鎖の承認を得られた場合、旧ウェブサイトを閉鎖し、その日をもって使っているサーバーを解約。

2016年度から新規ウェブサイト1本で運用する。

5 サイトマップの統廃合

※ トップページのイメージはデモサイトをご覧ください。

現在のウェブサイトのリンクを以下のように統廃合予定です。

※複数のコンテンツがある場合、移動先のページで更に細かくリンクが分けられます。

旧ウェブサイト		新ウェブサイト
HOME	→	TOP
執行部プロフィール&組織図	→	About
年間スケジュール		
OB・OG 紹介		
同窓会規定		
校長のページ		
イベント情報	→	Event
会報誌	→	Inajin
お問合せ	→	Contact
同窓会ブログ	→	Blog
(廃止コンテンツ)		(新設コンテンツ) ※カッコ内は属するリンク
Inagakuen Now!		登録変更(Contact) 協賛申請(Contact) 協賛一覧詳細>About) 協賛一覧(サイドバー) 活動報告(Blog のカテゴリー) 現役生情報(Blog のカテゴリー)

ESTIMATE

見積書

2015年02月08日

伊奈学園同窓会 御中

担当：桑原 巧

住所：〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常磐3-14-15 102

電話：070-6966-4805

振込：みずほ銀行 青山支店 普通：1855334

伊奈学園同窓会Webサイトリニューアル

合計 ￥756,000 (消費税込)

納品期日：未定

納品方法：サーバー納品

種別	項目	数量	単位	単価	金額
制作費	デザイン代 (*1)	—	—	一式	¥ 150,000
//	コーディング作業費 (*2)	15	ページ	¥ 10,000	¥ 150,000
//	レスポンスサイト構築費 (*3)	—	—	一式	¥ 100,000
//	WordPress システム構築費	—	—	一式	¥ 200,000
//	オプション構築費 (ブログ・カレンダー等)	—	—	一式	¥ 100,000
—	以下空欄				
				小計	¥ 700,000
			税額	8.00%	¥ 56,000
				合計	¥ 756,000

*1 デザイン代には基本デザイン、派生デザイン、ディレクション費用を含みます。

*2 コーディング作業ページ数は目安です。最終的な構成決定によって変動する場合があります。

*3 レスポンスサイトとは閲覧するデバイス (PC、スマートフォンなど) によって表示を変えるサイトの事です。

2015年度事業計画（案）

第7回先輩と夢を語ろう

1：概要

昨年と同様の形で開催する。

開催日 11月19日（木） 15時～ 2部制

1部は参加講師全員の自己紹介、2部はそこで興味を持った講師の元へ分かれての座談会とし、開催日時は三者面談週間にすることで保護者の参加も可能とする。また、本年も、PTA および後援会の協力のもとに講演会を実施する。

2.・当日までの動き予定

4～6月 開催時期、開催方法について学校側担当の先生と打ち合わせ

7月 開催日時確定。

8～9月講師選定、エントリーシート提出してもらおう。この際実際の仕事の際の写真などを提供してもらおう。

10月学校側で生徒の募集開始。モールに参加講師のプロフィールを、写真などを混ぜて掲示。

11月：イベントの案内チラシを制作予定。学校の許可を得てモールで配布する。三者面談期間ということもあり以前要望があった保護者の参加も可能とする。さらに当日の飛び入り参加も可能とする。

○メーリングリストへの理事登録並びにその活用について

メーリングリストのシステムを現在のレンタルサーバの付随機能のものから「らくらく連絡網」に移行し、理事への連絡方法の整備を進める。

○らくらく連絡網について

らくらく連絡網とは株式会社イオレが運営する連絡網（メーリングリスト）サービス。

(URL <http://www.ra9.jp/>)

【特徴】

- ・無料で利用できる。(ただし広告配信有り)
- ・出欠確認、スケジュール、掲示板等の機能がある。
- ・連絡メールの一斉送信が可能。
- ・スマートフォン、従来の携帯電話、PCでも利用可能
- ・添付ファイルは送ることができないので、別途ファイル送信サービス等を利用する必要がある。

【参考】らくらく連絡網 WEB サイト <http://www.ra9.jp/about/>

代表者さん、幹事さんを強力サポート！
メンバーとの連絡やスケジュール調整もらくらく！

Facebook Twitter

TOP > らくらく連絡網とは

らくらく連絡網

ログイン
新規登録

らくらく連絡網を取りたい方
学生の方はこちら
学生以外の方はこちら

らくらく連絡網について
らくらく連絡網紹介
お問い合わせ
有料版のお申し込み
Q&A

ツイート

あなたの団体を
紹介しよう！
参加団体大募集！

らくらく連絡網アプリをダウンロード！
今なら限定ラック
スタンプがもらえる！
らくらく連絡網アプリ

App Store からダウンロード
Get it on Google play

らくらく連絡網とは

らくらく連絡網は、団体活動を支援しています！

らくらく連絡網は完全無料で使える安心・安全・便利な連絡網（メーリングリスト）サービスです。24時間・365日いつでも利用可能な連絡システムにより、定期的な情報提供やメンバーの出欠確認はもちろん、急な予定変更の連絡などにとても便利です！他にもスケジュールや掲示板など、メンバーみんなが使える便利な機能がそろっています。

たった一通で全員にメールが届く！充実したメール機能

- 連絡メールの一斉送信
連絡事項をメンバー全員にメールで一斉送信！イベントや試合の連絡はもちろんのこと、当日の急な予定変更も一斉連絡できるのでとても便利です。
- 出欠の確認
メンバーは、メール本文中のリンクをクリックで「出席・欠席・保留」を登録！代表者は、団体専用ページ上でメンバーの出欠状況を一覧で確認、参加者数を集計できるから管理もらくらくです。

※らくらく連絡網は、広告収益で運営しています。
広告配信のない有料版をご希望の方はこちらをご確認ください。

スマートフォンアプリも登場！

回答がしやすく、集まりやすいデザインのアプリを使って、団体内の連絡をより簡単に！もちろんらくらく連絡網の機能はそのまま、PCや従来の携帯電話ユーザーともやりとりができます。気軽にコミュニケーションができる、アプリならではの「会話」機能も便利です。

お知らせ

2014.07.09 インフォメーション アプリ版「回答結果」が閲覧できない不具合について

2014.06.30 インフォメーション 6月18日告知のアプリ版の不具合解消について

2014.05.30 インフォメーション メンバー登録に新規登録場！

利用規約 個人情報保護方針 個人情報の取り扱いについて お問い合わせ

サイトマップ 広島県都について

サービス提供会社 株式会社イオレ 広島サービス 大學生アルバイト.com

© 2013 esle Inc. All Rights Reserved.

企 画 書

事業正式名称	埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会創立30周年記念事業
イベント名称	第1回『大人のいなほ祭』
主催	埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会創立30周年記念事業実行委員会 (埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会正式専門委員会)
提案者名	埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 五代目会長 村松 猛
実行委員長	村松 猛

日時	2016年10月2(日)
場所	埼玉県県民活動センター(けんかつ)
目的	<p>昨年(2013年)10月12日(土)に開催された、母校伊奈学園創立30周年記念事業から3年後にあたる2016年に30,000人になろうとかいうすべての卒業生を対象とした、初めての同窓会周年事業を開催します。</p> <p>当会の会則第3条『本会は会員相互の親睦を図るとともに、本校の発展に寄与することを目的とする。』に準じて、初めての周年行事を母校と共に歩み続けて来た「県民活動センター」において、卒業生はもちろん、保護者の方々や現役生、学校関係者及び地域の方々に参加していただき、交流を深めるイベントを開催したい。</p>
内容	<p>ステージでは記念式典並びに、卒業生によるアトラクションや芸能発表会、セミナー室では講演会などを開催し、展示スペースを利用したのアート展示等。また、屋外のスペースを利用して卒業生で飲食店を営んでいる方々に出店していただくなど「けんかつ祭り」のようなイメージです。</p> <p>祝賀会は「こぼとん食堂」で立食パーティーを開催。 会場に前乗りする遠方の方やスタッフの一部は、宿泊施設を利用。</p>
協賛金募集	協賛金を集め、希望があれば協賛いただいた個人の紹介又は企業の宣伝を額に応じた大きさで会場内に掲示したり、パンフレットへ掲載をする。またホールの優待席確保等も検討。総額が支出を超えるよう目指し、残金は同窓会へ寄付していただき他の事業や次回のイベント運営費に使わせていただく旨、了承をいただく。
成果	卒業後初めての同窓会周年行事です。日本一のマンモス校ならではのマンモスイベントを通じて、卒業生同士が久しぶりに再会するきっかけを作ったり、参加者すべてが気軽に交流できること。また、マスコミを通じて日本中に埼玉県が誇る「伊奈学園」をアピールできることが期待出来ます。

伊奈学園同窓会創立30周年記念事業タイムスケジュール

2014年9月の総会にて承認をいただいた事業です。

昨年（2013年）10月12日（土）に開催された伊奈学園創立30周年記念事業から3年後にあたる2016年10月に、30,000人になろうとかいうすべての卒業生を対象とした、初めての同窓会周年事業。今年度より実行委員会を立ち上げ内容を協議する。

下記、タイムスケジュールは立案時に作成したもの（一部修正）で、基本的にはこれに準じて進めています。

2014年2月 四役会にて開催の提案

2014年3月 理事会にて開催の提案

2014年4月 「伊奈学園同窓会創立30周年記念事業実行準備委員会」発足

2014年5月 第1回実行準備委員会開催

2014年6月 第1回四役会にて事業内容・予算の提案、開催の審議

2014年7月 第1回理事会にて事業内容・予算の提案、開催の審議

2014年9月 通常総会にて事業開催の審議（承認された）

2014年11月 第2回実行準備委員会開催

2015年1月 第2回四役会にて事業内容の審議

2015年2月 第2回理事会にて事業内容の審議

2015年4月 「伊奈学園同窓会創立30周年記念事業実行委員会」発足

2015年5月 第1回実行委員会開催（企画書提案）

2015年6月 第1回四役会にて事業内容・予算の審議

2015年7月 第1回理事会にて事業内容・予算の審議

2015年9月 通常総会にて事業内容・予算の審議

2015年11月 第2回実行委員会開催

2016年2月 第2回四役会にて事業内容・予算（修正案）の審議

2016年3月 第2回理事会にて事業内容・予算（修正案）の審議

2016年5月 第3回実行委員会開催

2016年6月 第1回四役会にて事業内容の最終確認

2016年7月 第1回理事会にて事業内容の最終確認

2016年9月 通常総会にて事業内容の最終確認

2016年9月 第4回実行委員会開催

2016年10月 「伊奈学園同窓会創立30周年記念事業」開催

2016年12月 第5回実行委員会開催（決算報告書作成）

伊奈学園同窓会創立30周年記念事業」第1回実行委員会議事録

議 事 録			
「伊奈学園同窓会創立30周年記念事業」 第1回実行委員会		作成日	2015年5月27日
議 題	事業の概要・予算について(開催場所候補の決定等)		
日 時	2015年5月27日 19時~20時30分	作成者	村松
場 所	さいたま市民会館うらわ(505集会室)		
出席者 (敬称略)	村松猛(4期)、畠山篤士(6期)、石川剛(8期)、金田賢伊知(3期)、濱野拓也(24期)、斉藤淳(26期)、田中喬祐(26期)、富田拓磨(7期)、齋藤俊明(7期)、菅原美咲(25期)、森下凌介(24期)、佐野大輔(14期)、石原弘(8期)、山田大介(9期)、小山雄司(8期) 以上15名 また、Injin取材チームとして、石田(2期)、くわばら(13期)、小島(7期)3名が参加		
議 事			
議案			
1. 事業名・サブタイトル(通称)の確定(イベントロゴマーク等の協議・決定)			
① 事業名(正式名称): 埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会創立30周年記念事業実行委員会			
② サブタイトル(通称): 大人のいなほ祭			
③ ロゴマークは別紙にて決定したが、細かい部分は後日要調整。			
2. 事業内容の確定			
別紙、企画書(案)の内容で満場一致で決定したが、詳細は会議で詰めていくことになる。			
3. 役員・担当者の選出			
実行委員長(責任者・渉外): 村松猛			
副委員長(実行委員長の補佐): 金田賢伊知・石川剛			
総務担当(広報・案内状作成・送付): 佐野大輔・濱野拓也			
芸能担当(出演者受付・ステージ運営): 森下凌介・他1名確認			
飲食ブース担当(飲食ブースの取り仕切り): 畠山篤士・金子大史・菅原美咲			
会場担当(会場全体・集会室利用者の取り仕切り): 斉藤淳・田中喬祐・富田拓磨・齋藤俊明			
会計担当: 未定			
4. 開催場所と開催日の決定			
準備委員会での第1候補である県民活動センターで異論はなしと満場一致で決定。			
開催日は2016年10月2日(日)			
5. 予算要求の内容確認			
別紙見積書の内容でよいが予算にゆとりがないので、たとえば出演者の部分であと2組分追加するなど、2割程度上乘せしてはどうか?修正することで満場一致した。			
6. 今後のタイムスケジュール			
別紙予定表の通りであるが、まずは6月中に企画書をけんかつ管理者に提出、大筋での内容を説明し利用の確約を受ける。また、第2回理事会を1015年11月に開催したい。			
(総会で予算が承認されるかどうか結果が出ている予定)			

2015年度予算計画（案）

自 2015年 4月 1日

至 2016年 3月31日

（単位：円）

科目	予算額	備考
I 収入の部		
1. 会 費 ・ 入 会 金 収 入	4,000,000	入会金5,000円×29期約800名+利息
2. 会 報 誌 広 告 料 収 入	70,000	広告料10,000円×5件、5,000円×4件
3. そ の 他 収 入	5,000	寄付金、預金利息
4. 会 報 誌 継 続 購 読 料 繰 入 収 入	516,573	継続購読料繰入6,000円×106名+振込手数料
当期収入合計（A）	4,591,573	
II 支出の部		
1. 運 営 費		
会 議 費	100,000	会場費、会議飲み物代、案内送付費等
庶 務 費	100,000	決算書作成費、振込手数料、残高証明書料、他
交 通 費	50,000	会議交通費、他
ウ ェ ブ サ イ ト 維 持 管 理 費	870,000	レンタルサーバ代、ウェブサイト構築費
慶 弔 費	450,000	卒業時記念品、他
備 品 費	50,000	プリンタートナー代、コピー用紙代
物 品 保 管 費	10,000	備品、他保管費
小 計	1,630,000	
2. 事 業 費		
会 報 誌 制 作 費	800,000	Inajin vol.37 制作運営経費
会 報 誌 等 印 刷 費	702,000	Inajin vol.37、未来へのはがき1,000部印刷費
会 報 誌 通 信 費	1,633,000	Inajin vol.37 メール便約22,000部、発送準備
い な じ ん 交 流 会 事 業 費	90,000	いなじん交流会×2回
H C P 事 業 費	350,000	会議費、スタッフ参加費、案内郵送費、会場費
記 念 事 業 費	200,000	「夢を語ろう」講師謝礼、備品費、案内印刷費
年 次 活 動 支 援 事 業 費	500,000	助成金50,000円×29期=1,450,000円×0.34、他
部 活 動 支 援 事 業 費	300,000	全国大会出場部活への支援
会 報 誌 継 続 購 読 返 金（過 年 度 分）	496,573	会報誌継続購読料返金6,000円×106名
会 報 誌 継 続 購 読 返 金 振 込 手 数 料	20,000	振込手数料（会報誌継続購読料返金）
小 計	5,091,573	
3. 予 備 費	3,081,210	差額を計上
当期支出合計（B）	9,802,783	
当期収支差額（A）－（B）	▲ 5,211,210	
前期繰越収支差額	5,211,210	
次期繰越収支差額	0	

2016年度 伊奈学園同窓会会報誌 「Inajin」 編集予算(案)

2016年度 Inajin38号制作費(案)

Inajin38号企画・制作概要: 人に着目して幅広い世代を取材する。

制作委託費	数量	単位	単価	金額(税抜)	備考
企画・編集委託費	1	式		100,000	
アートディレクション委託費	1	式		30,000	
取材・ライティング・校正委託費	16	頁	10,000	160,000	
デザイン・DTP委託費	16	頁	10,000	160,000	
DTPオペレーター・入校データ管理委託費	1	式		30,000	
取材撮影委託費	6	回	15,000	90,000	
会議・進行管理委託費	1	式		30,000	
未来へのはがき製作委託費	1	式		30,000	会報誌とは別に卒業式前に配布します。
小計				630,000	税込 680,400円

編集委員活動費	数量	単位	単価	金額(税抜)	備考
Inajin編集に関する会議費及び交通費、取材協力費 (制作関係者及び取材対象者、広告対象者等)				100,000	
運営通信費・印刷費				10,000	
小計				110,000	税込 118,800円 製作費との合計(税込)799,200円

印刷費	数量	単位	単価	金額(税抜)	備考
同窓会会員用	21,800	部	26	566,800	
学校・PTA用	3,000	部	26	78,000	在校生・職員・文化祭等イベント用: 学校に保管
同窓会保管用	200	部	26	5,200	理事会・総会・寄付者・制作関係者用: 同窓会に保管
未来へのはがき	1,000	部	20	20,000	
小計				670,000	税込 723,600円

通信費	数量	単位	単価	金額(税抜)	備考
会員向け郵送費	21,800		72	1,569,600	
小計				1,569,600	税込 1,695,168円

Inajin38号制作合計金額	2,979,600	税込 3,217,968円
-----------------	-----------	---------------

「伊奈学園同窓会創立30周年記念事業」予算（案）

項目	数量	単位	単価	金額
				0
【会場費】				0
県民活動センター全館使用	1	式	400,000	400,000
土曜日午後から日曜日終日使用（宿泊施設・店舗を除く）				0
				0
【レンタル料】				0
講演台・司会者台・グランドピアノ・その他	1	式	15,000	15,000
				0
【運営費】				0
総合司会者謝礼	1	名	50,000	50,000
司会アシスタント謝礼	2	名	30,000	60,000
				0
【アトラクション費】				0
記念講演・アトラクション謝礼	12	組	50,000	600,000
				0
【諸経費】				0
案内状作成・送料	1	式	60,000	60,000
				0
【予備費】				0
予備費	1	式	65,000	65,000
				0
				0
			税込合計	1,250,000

2016年度予算計画（案）

自 2016年 4月 1日
至 2017年 3月31日

（単位：円）

科目	予算額	備考
I 収入の部		
1. 会費・入会金収入	4,000,000	入会金5,000円×30期約800名+利息
2. 会報誌広告料収入	70,000	広告料10,000円×5件、5,000円×4件
3. その他収入	5,000	寄付金、預金利息
4. 会報誌継続購読料繰入収入	516,573	継続購読料繰入6,000円×106名+振込手数料
当期収入合計（A）	4,591,573	
II 支出の部		
1. 運営費		
会議費	100,000	会場費、会議飲み物代、案内送付費等
庶務費	100,000	決算書作成費、振込手数料、残高証明書料、他
交通費	50,000	会議交通費、他
ウェブサイト維持管理費	70,000	レンタルサーバ代
慶弔費	450,000	卒業時記念品、他
備品費	50,000	プリンタートナー代、コピー用紙代
物品保管費	10,000	備品、他保管費
小計	830,000	
2. 事業費		
会報誌制作費	800,000	Inajin vol.38 制作運営経費
会報誌等印刷費	750,000	Inajin vol.38、未来へのはがき1,000部印刷費
会報誌通信費	1,700,000	Inajin vol.38 メール便約22,000部、発送準備
いなじん交流会事業費	90,000	いなじん交流会×2回
HCP事業費	50,000	会議費及びスタッフの参加費等
記念事業費	200,000	「先輩と夢を語ろう」講師他懇親会費
年次活動支援事業費	500,000	助成金50,000円×30期=1,500,000円×0.33、他
部活動支援事業費	300,000	全国大会出場部活への支援
未来へのはがき返送費	85,000	30期約800名への未来へのはがき返送費
同窓会30周年記念事業費	1,250,000	県民活動センター利用料等
会報誌継続購読返金（過年度分）	496,573	会報誌継続購読料返金6,000円×106名
会報誌継続購読返金振込手数料	20,000	振込手数料（会報誌継続購読料返金）
小計	6,241,573	
3. 予備費	0	
当期支出合計（B）	7,071,573	
当期収支差額（A）－（B）	▲ 2,480,000	
前期繰越収支差額	0	
次期繰越収支差額	▲ 2,480,000	